

中心静脈ポート留置（抜去）を された方のための生活方法と注意点

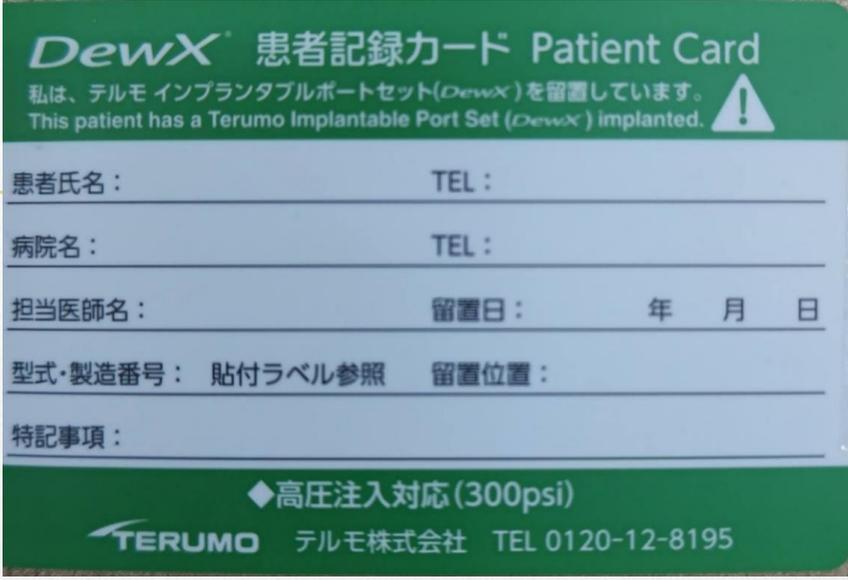


聖マリアナ医科大学病院

I V R センター

中心静脈ポート患者記録カード

中心静脈ポートを留置された患者様には、
患者記録カードをお渡しします。



The image shows a patient record card for DewX. The card has a green header with the DewX logo and the text '患者記録カード Patient Card'. Below the header, there is a warning icon and the text '私は、テルモ インプランタブルポートセット(DewX)を留置しています。 This patient has a Terumo Implantable Port Set (DewX) implanted.' The card is divided into several sections for patient information: '患者氏名' (Patient Name), 'TEL', '病院名' (Hospital Name), 'TEL', '担当医師名' (Attending Physician Name), '留置日' (Implantation Date) with fields for year, month, and day, '型式・製造番号' (Model and Serial Number) with a note to refer to the label, and '留置位置' (Implantation Site). At the bottom, there is a green section with the text '◆高圧注入対応(300psi)' (High-pressure injection compatible (300psi)), the TERUMO logo, and the company name 'テルモ株式会社' (Terumo Co., Ltd.) with the phone number 'TEL 0120-12-8195'.

* このカードでこんなことがわかります

- どこの病院で留置したのか
- どんな種類のポートが留置されているのか
- いつ頃に留置したのか
- どの部位に留置したのか

注意) **患者記録カード**は、財布などに入れて常に
携帯し、受診時には必ずお持ち下さい。

創部の管理

- ・ 留置後(抜去後)帰宅するときには、透明防水フィルムまたはダーマボンド(保護剤)で保護されています。特に指示が無ければそのまま問題はありません。
- ・ 出血がある場合は、ガーゼで圧迫した状態で帰宅することもあります。その時は、圧迫を外すタイミングをお話させていただきます。
- ・ 感染の原因になるので、創部は必要以上に触らないで下さい。

【 透明防水フィルム使用した時の創部写真 】



透明フィルム剤が
貼ってあります

創部の管理

- ・ 創部を保護しているテープは1週間貼っておいて下さい。自然に剥がれてしまった場合は、そのまま大丈夫です。
- ・ 7日目、ご自身で保護しているテープを剥がして頂きます。感染予防のために必ず流水で手洗いをしてから創部に触れるようにして下さい。
- ・ 保護しているテープの粘着力が強くと剥がれない時には、シャワーで濡らしテープをふやかしてからゆっくりと剥がします。

【 ダーマボンド使用の場合 】

- ・ 創部は1時間程度ガーゼで圧迫しますが、圧迫解除後はガーゼ等で保護はしません。
- ・ 創部に塗られているボンドは、写真の様に自然と剥がれます。無理に剥がす必要はありません。



食事

- ・ 食事の制限はありません。

内服薬

- ・ 抗生物質を処方されている場合は、最後まで服用して下さい。
- ・ 普段内服されている常用薬は、指示が無い限りは変更することなく服用して下さい。
- ・ 痛みがある場合は、痛み止めを服用しても問題はありません。

家事

- 洗濯物を干したりする際は、創部が馴染むまでは少し引きつる様な感じがあります。無理の無い範囲で行って下さい。
- 出来るだけ留置後(抜去後) 1 週間は、留置した側の手で重い荷物を持たない様に心掛けて下さい。

運動

- 運動は以下の事に注意しながら行ってください。
創部が開いてしまう原因となります。
 - ✓ 腕を大きく回したり、荷重を掛ける
 - ✓ 腕を上下, 左右, 前後に激しく動かす
- 特に腕を動かすゴルフ, テニス, 釣り, スポーツジム, ジョギングは、1 週間はお休みください。
- プールは大勢が利用するため感染の原因と、創部が濡れるため1 週間はお休みください。

入浴

* 留置当日～6日間

- ・ 創部があるため、湯舟にはつからずシャワー浴にしてください。

注意) 創部が透明テープで保護されている場合は、剥がれやすいため胸下シャワーにしてください。

- ・ お風呂からでたら、創部はタオルで擦らず優しく押さえるようにして水滴を拭き取ってください。

* 留置後7日目

- ・ 普段通りの入浴が可能です。
- ・ 透明テープが貼られている方は、テープの粘着力が強いので、テープをシャワーで濡らしふやかしてから優しくゆっくり剥がすと良いです。
- ・ 創部はボディソープを手の平で泡立て、その泡で優しく洗うようにしてください。



- ・ 創部はタオルでゴシゴシと洗わないでください。

留置後8日目

- 創部を保護していたテープも剥がれました。
鏡で創部を一度ご自身の目で確認して下さい。



中心静脈ポート留置
(抜去) 創部は綺麗ですか

* 確認ポイント

- 創部が赤くありませんか？
- 創部が開いていないですか？
- 創部から浸出液が出ていませんか？



入浴時に鏡で見て下さい。
「あれ？」と思った時には
外来に相談して下さい。